

ファイルやフォルダを検索する

「スタート」「検索」「ファイルとフォルダ」とクリックする。

「ファイルまたはフォルダの名前」または「含まれる文字列」ボックスに適切な文字を入力する。

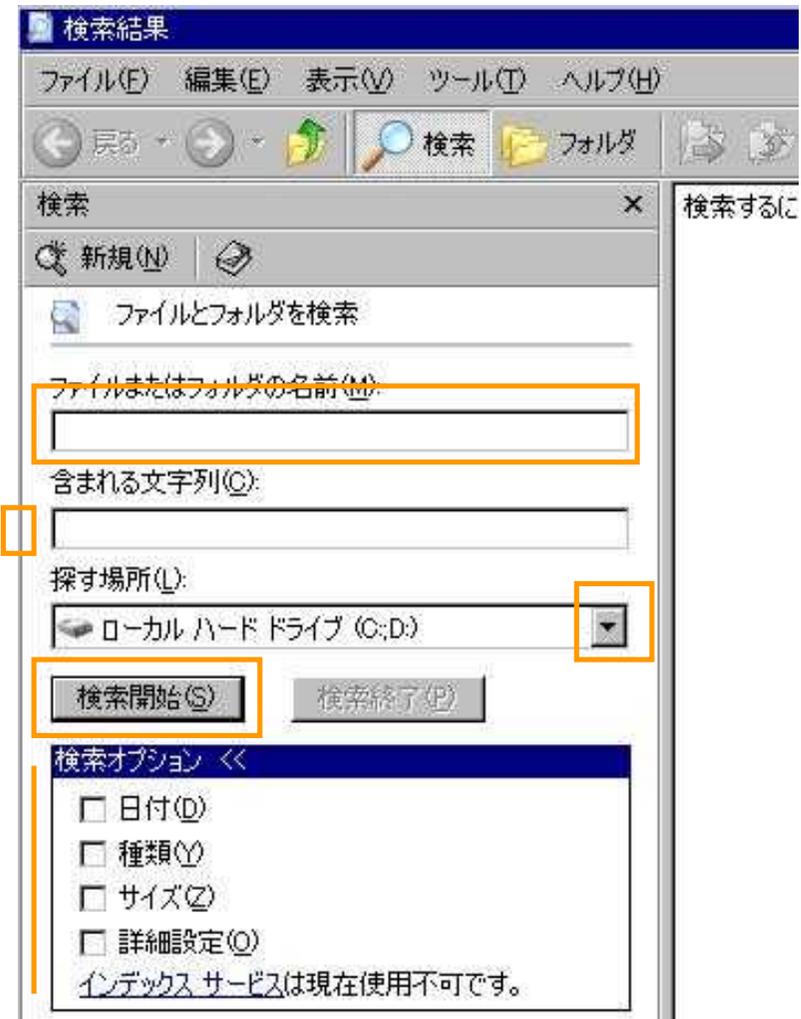
ファイル名は完全でなくてもよい。キーワードで検索する場合は、「含まれる文字列」に入力する。

「探す場所」を指定する。

他に情報が分かっていたらそれを指定する。情報が多ければ検索が早い。

「検索開始」をクリックする。

検索結果のファイルやフォルダは、開いたり削除したりできる。



オンラインヘルプ

「スタート」 「ヘルプとサポート」とクリックする。

キーワードで検索したり（左上）、左側にあるリンクをクリックによりたどっていくと、知りたい情報が得られる。

操作例： Windows XPの基本操作を調べてみる。

左側の「Windows 入門」をクリックする。

「Windowsのコアタスク」の左の「+」をクリックして開き、「[スタート]メニューをカスタマイズする」を選択する。

「タスクの選択」画面で、右側の「[スタートメニュー]にプログラムを表示する」を選択する。

「[スタート]メニューの最上位にプログラムを表示するには」が表示される。

他の項目も同じようにして知ることができる。

検索からヘルプを見つける

「ヘルプとサポート」のページを表示する。

前のスライドの画面からは、「ホーム」ボタン（家のアイコン）をクリックして戻れる。

画面左上の「検索」の入力欄に検索語を入れて、緑色の矢印をクリックする。

検索結果が表示されるので、適当なものを選択する。

操作例：

入力欄に「スタートメニュー」と入力して検索し、
「[スタート]メニューの最上位にプログラムを表示する」を選択すると、
スタートメニューの項目の追加、削除、名前の変更を行う方法が右側の欄に表示される。

タスクバーのボタンをグループ化しない

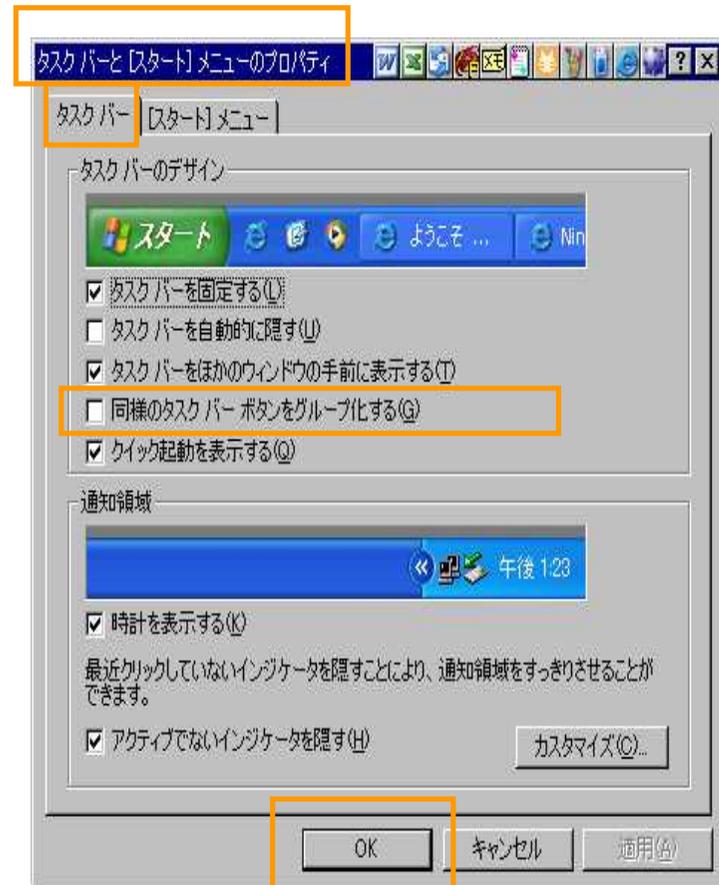
タスクバー上のボタンが、同一のアプリケーションではグループ化されている（初期設定）。このグループ化を解除する。

タスクバーを右クリック 「プロパティ」 「タスクバー」タブをクリックする。

「スタート」ボタン上で右クリック 「プロパティ」 「タスクバー」タブをクリックしてもよい。

「同様のタスクバーボタンをグループ化する」のチェックを外す。

「OK」ボタンをクリックする。



ファイル保存時のフォルダ作成

新しく作成したファイルは、既存のフォルダに保存するのが普通だが、保存する段階でも新しいフォルダを作成できる。

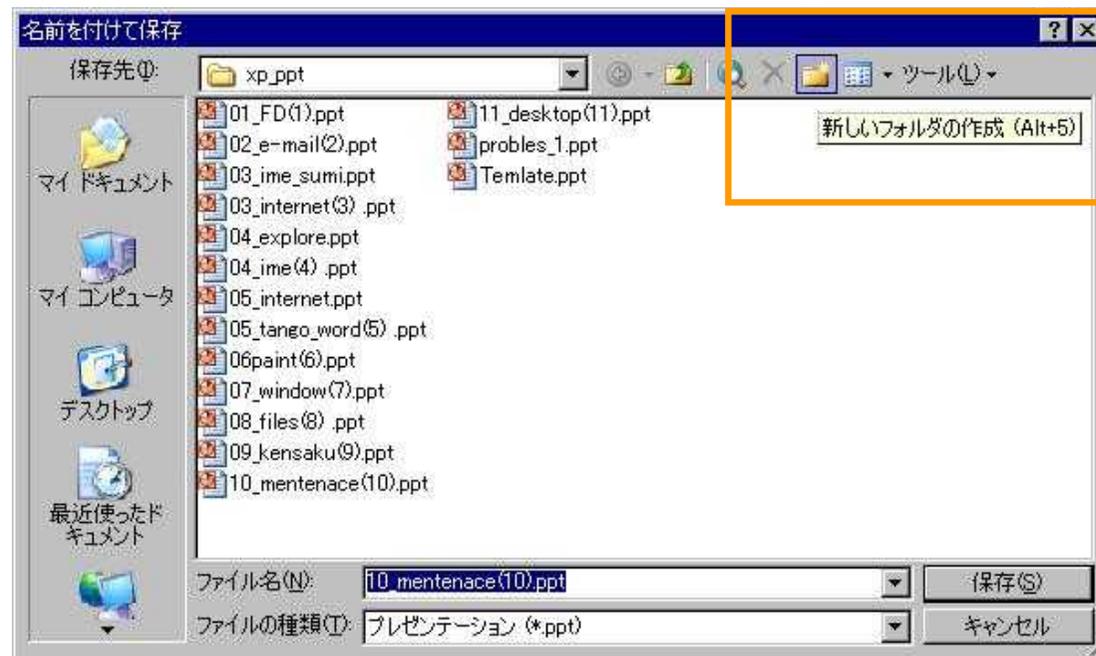
「ファイル」 「名前を付けて保存」とクリックする。

「名前を付けて保存」ダイアログで、フォルダを新規作成するドライブまたはフォルダを開く。

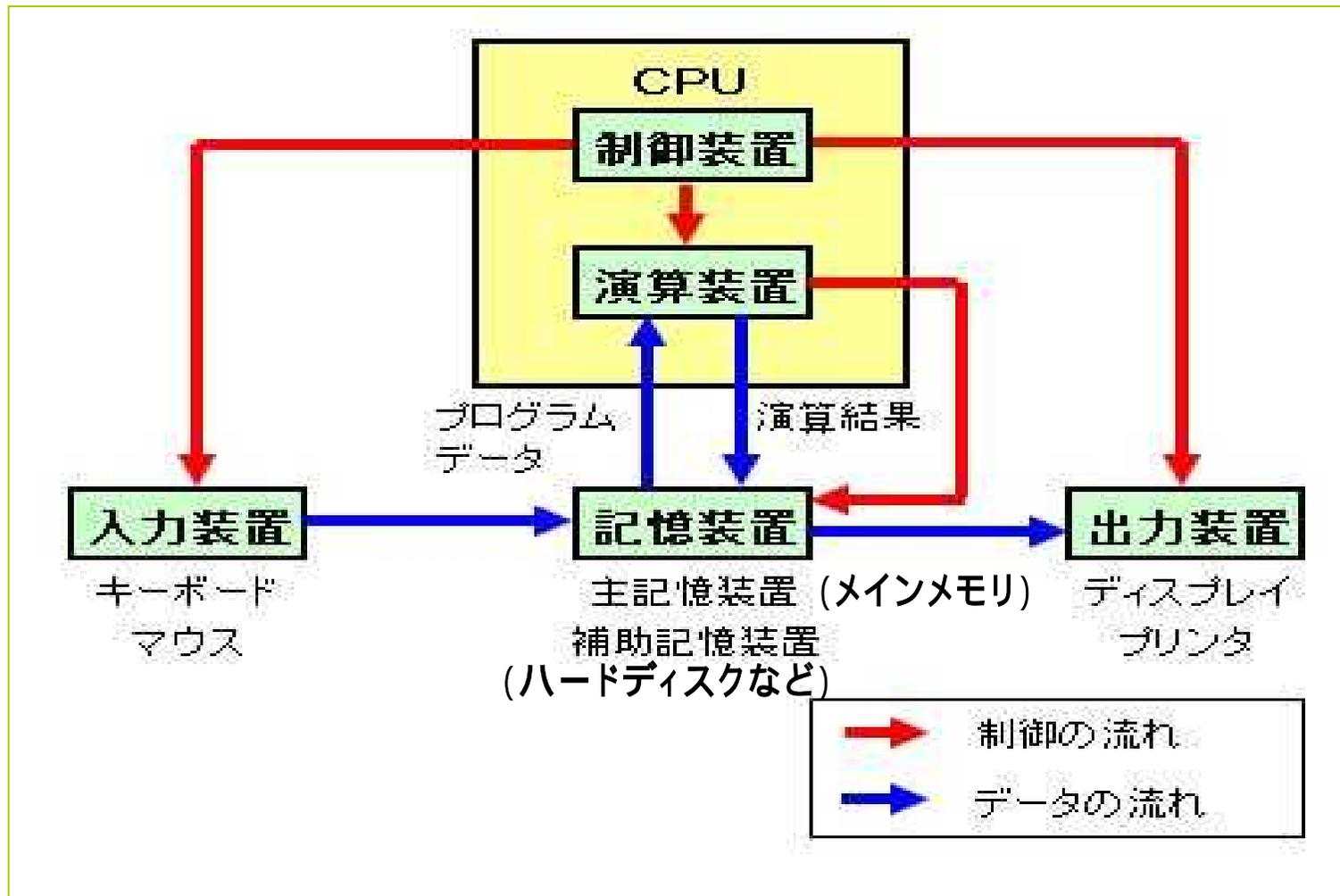
ツールバーの「新しいフォルダの作成」アイコンをクリックする。

フォルダ名を入力し、「Enter」キーを押す。

作成されたフォルダを開き、ファイル名を入力し、「保存」ボタンをクリックする。



コンピュータの仕組み - 五大装置



トラブル予防のためのメンテナンス

Windowsのトラブルを未然に防ぐシステム

ディスククリーンアップ：

操作中に作られて、たまってしまいう一時ファイルを削除して、ハードディスクの圧迫を防ぐ。

デフラグ：

「パソコンは、長く使っているとファイルの断片化される（細分化されたファイルが飛び飛びにディスク上に配置される）。この状態を解消して、パソコンの動きを速くする。

チェック ディスク（スキャン ディスク）：

ファイルやフォルダ、ハードディスクをチェックし、壊れたファイルを修復する。

必要な心がけ

デスクトップをできるだけシンプルにする。

動きを早くしたり、フリーズしにくくするため。

重たい壁紙（背景画像）を使わない。

メモリ消費を少なくする。

デフラグ(最適化)

「マイ コンピュータ」を開き、デフラグするドライブ上で右クリックする。

「プロパティ」を選択すると、そのドライブのプロパティの「全般」タブが表示される。

「ディスククリーンアップ」はこの画面のボタンをクリックして行う。
以下、次のスライドを参照して操作する。

「ツール」タブ 「最適化する」ボタンをクリックする。

デフラグするドライブを選択し、「分析」ボタンをクリックする。

この画面は、「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「システムツール」「ディスク デフラグ」とクリックしても表示される。

「最適化の前のディスクの使用状況」の枠内に分析結果が表示される。

最適化を実行する時は、「分析結果」画面を閉じ、「最適化」ボタンをクリックする。

「レポートの表示」をクリックすると、最適化の結果を見ることができる。

[名前を付けて保存]をクリックすると、最適化の結果をテキスト形式で保存できる。

デフラグでの表示画面

The image displays two screenshots of Windows XP disk management tools. The left screenshot shows the 'Properties' dialog for drive C: (S3A1521D001) with the 'Tools' tab selected. The right screenshot shows the 'Defragment and Optimize Drives' dialog with the 'Optimize' button highlighted.

Left Screenshot: Properties dialog (Tools tab)

全般 ツール ハードウェア 共有 セキュリティ クォータ

S3A1521D001

種類 ローカル ディスク
ファイル システム: NTFS

使用領域:	7,038,107,648 バイト	655 GB
空き領域:	12,291,264,512 バイト	11.4 GB
容量:	19,329,372,160 バイト	18.0 GB

ドライブ C

ディスクのクリーンアップ(D)

ディスクク
リーンアップ

ドライブを圧縮してディスク領域を空ける(C)
 このディスクにインデックスを付け、ファイル検索を速くする(D)

OK キャンセル 適用(A)

Right Screenshot: Defragment and Optimize Drives dialog

S3A1521D001 (C:)のプロパティ

全般 ツール ハードウェア 共有 セキュリティ クォータ

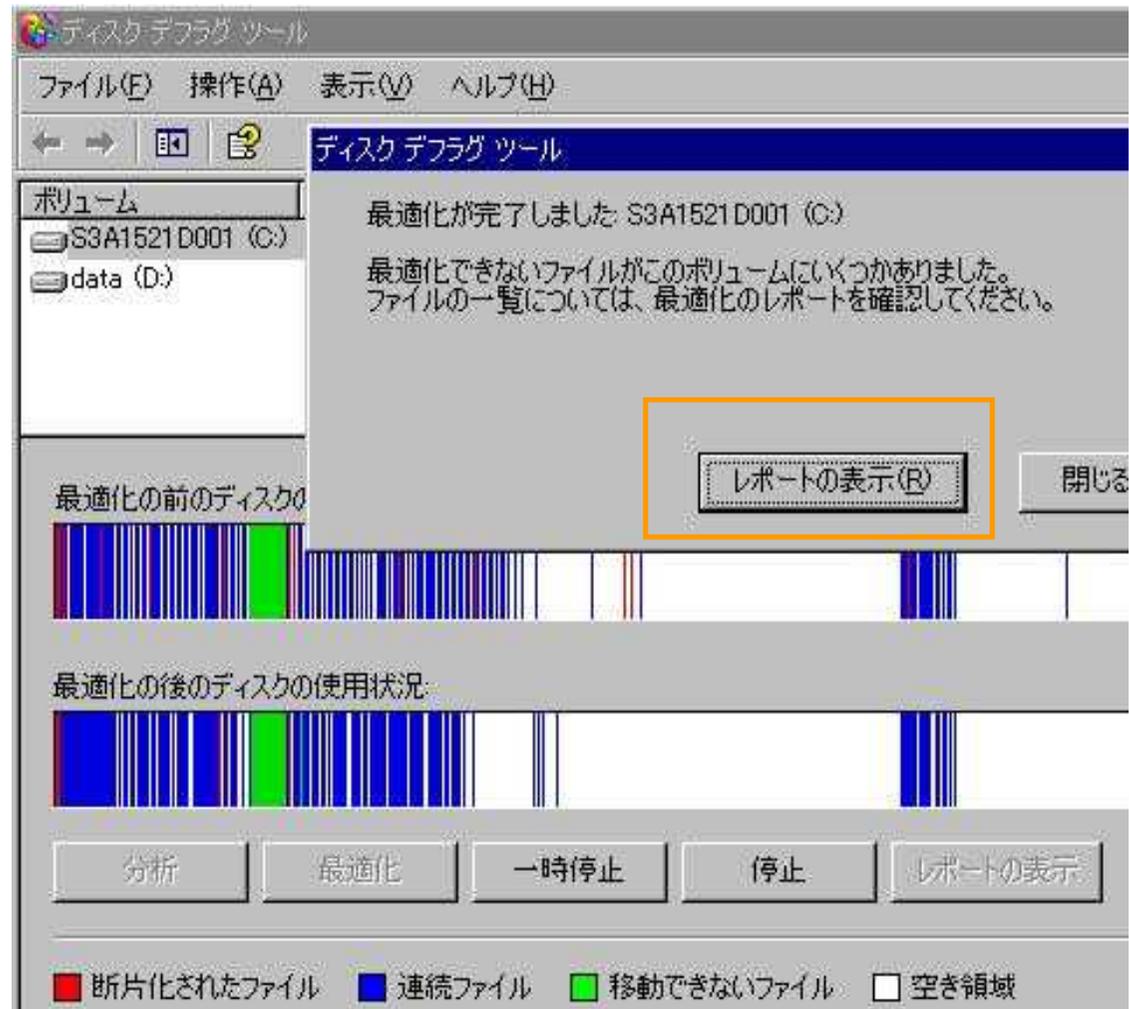
エラー チェック
このオプションはボリュームのエラーをチェックします。
チェックする(C)...

最適化
このオプションは、ボリューム上の断片化したファイルを最適化します。
最適化する(O)...

バックアップ
このオプションはボリュームのファイルのバックアップを作成します。
バックアップする(B)...

OK キャンセル 適用(A)

デフラグの結果



チェック ディスク (スキャン ディスク)

「マイ コンピュータ」を開き、スキャン ディスクするドライブ上で右クリックする。

「プロパティ」を選択すると、そのドライブのプロパティが表示される。

以下、次のスライドを参照して操作する。

「ツール」タブ 「チェックする」ボタン 「開始」ボタンをクリックする。

「チェック ディスクのオプション」画面で、

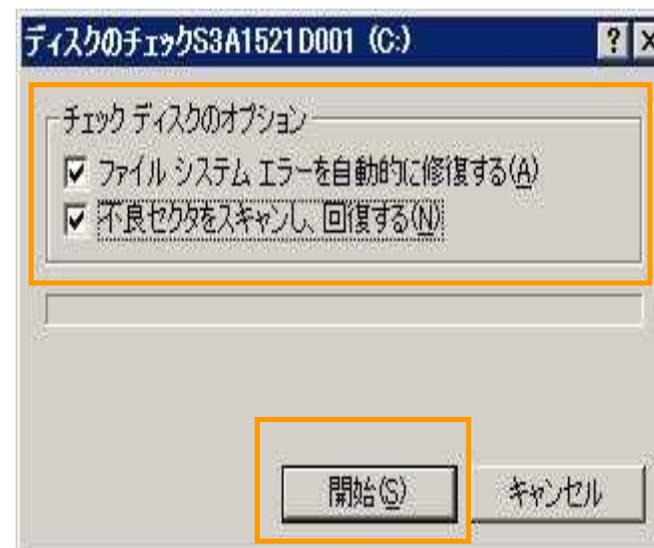
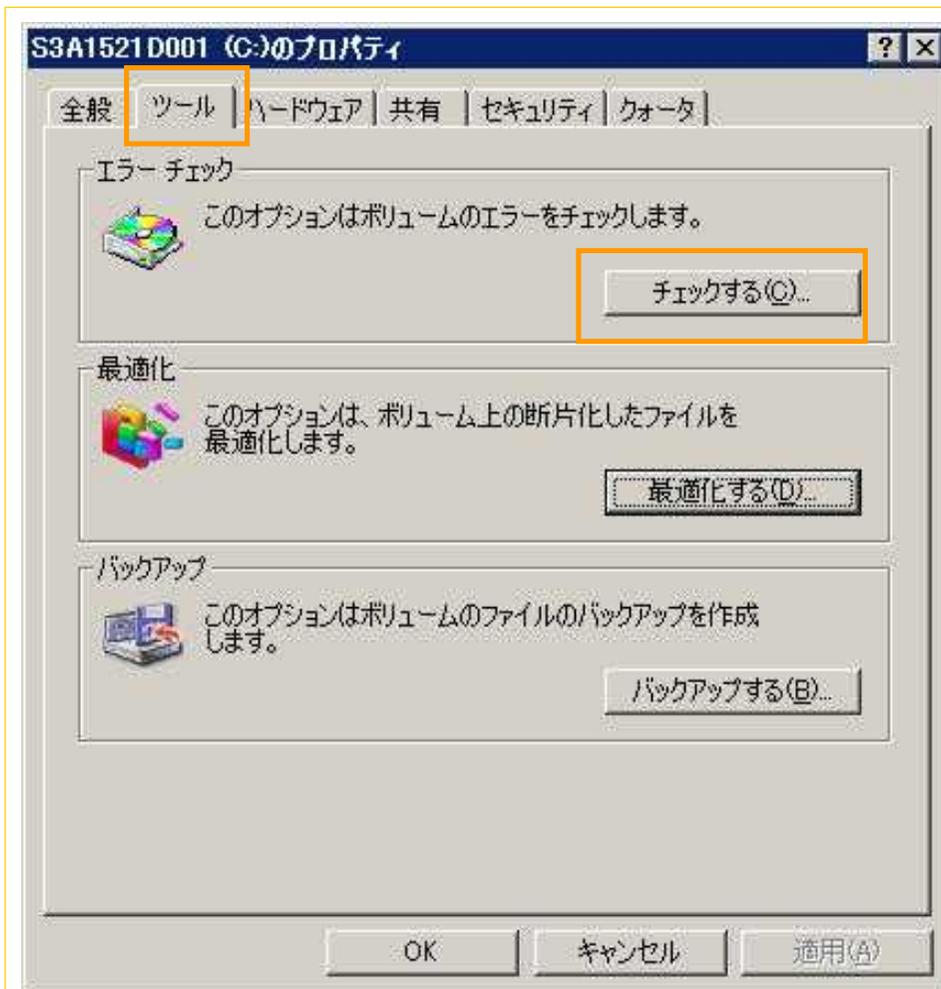
「ファイルシステムのエラーを自動的に修復する」

「不良セクタをスキャンし、回復する」

にチェックを入れ、「開始」ボタンをクリックする。

以後の操作は、コンピュータの指示に従う。

チェック ディスクでの表示画面



課題

- 課題 1 「license」または「readme」という名前のファイルを見つけ、それらのどれか一つを開き、その第一行目の文字列を書け。
- 課題 2 「デスクトップにショートカットを作成する」方法について調べ、その内容をワードにコピー&貼り付けせよ。
- 課題 3 「同様のタスクバーボタンをグループ化する」のチェックを外した状態での画像（スクリーンショット）を取り、ワードに貼り付けよ。
- 課題 4 コンピュータでの「五大装置」とは何か。その名称を書け。また、キーボードとモニタはそれらのどれになるか。
- 課題 5 チェック ディスク（スキャン ディスク）と最適化（デフラグ）では、どのような効果が期待できるか。
- 課題 6 デスクトップはどのような状態に保つべきか。
- 課題 7 ファイルを保存しようとしたら、適切なフォルダがないことが分かった。どうすればよいか。その操作手順を書け。

